

特集 2

NECグループが通信事業を大再編 製品・販売・SI一本化で1兆円へ

昨年11月、企業ネットワークソリューション事業の強化を目的に再編を発表したNECグループ。半年強の準備期間を経ていよいよ本格始動した。「NGN」をキーワードに製販一体の3社体制で挑む。

2005年11月24日、NEC、NECインフロンティア、NECネットエスアイの3社は、企業ネットワークソリューション事業におけるグループ体制の再編を発表した。

「UNIVERGE」に代表されるように、国内のIPテレフォニー市場はNECがリードしてきたと言っても過言ではない。国内メーカーの中でいち早く、従来のPBX事業からSIPサーバー事業、つまりIT/ネットワーク統合ビジネスへと大きく舵を切ったのも同社だ。

だが近年、NECの市場牽引力は低下していた。グループの足並みが揃っていないことが要因だった。

営業面で言えば、大企業～中堅企業へはNECとNECネットエスアイの2社が当たっていた。だが、NECネットエスアイは独立色が強かったこともあり、グループ内競合が少なからず起きていた。また、中堅・中小企業領域の一部では、SIPサーバー「UNIVERGE SV7000」とキーテレホン（ビジネスホン）「Aspire」の競合シ

ーンが増えていた。

技術面では「IP化が進み、PBXとキーテレホンの間に技術的な境界がなくなってきた」という声がグループ内からあがっていた。

このような現状を打破し、グループとしての総合力をいかに発揮できる事業体制の構築を図ったのが、今回のグループ体制再編だ。

製品開発のリソースを集約

NECグループでは、今回の再編により、製品開発力、営業・SI力、アウトソーシング・運用保守サービス提供力の強化を目指す。

では、NECインフロンティアにグループのIP電話システム関連の開発部門を集約した。今年5月に同社をNECの100%子会社にすることで「事業本部の1つ」と位置付け、一体的な事業運営ができる体制とした。7月1日付けでNECで企業ネットワーク製品の開発を担当していた「ビジネスネットワーク事業部」とNECインフロンティアを統合。約1000名の製品開発

体制を発足させた。

の営業・SI力の強化は、NECとNECネットエスアイの連携強化が柱だ。営業・セールスサポート・SIサービスなどの機能分担やマーケット分担を明確にするとともに、2社のリソースの最適配分/配置を図る。マーケット分担は、大企業はNEC、中堅企業はNECネットエスアイが中心になる。

のアウトソーシング・運用保守サービス提供力の強化は、NECネットエスアイが中心になる。同社は4月1日付けでNECテレネットワークスを完全子会社化。音声・IPネットワーク技術に強いNECネットエスアイとデータ系ネットワーク技術に強みを持つNECテレネットワークスが一体となってサービスを提供することで、多様なユーザーニーズに対応する構えだ。

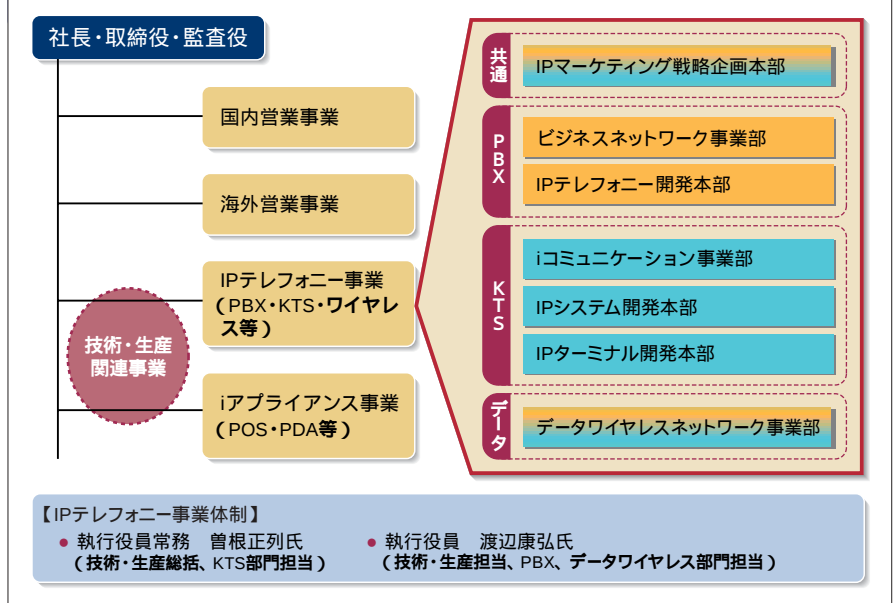
NGN時代を先取り

次に、3社の具体的な取り組みを見ていこう。

NECは、4月1日付けで瀧澤三郎取締役執行役員専務をビジネスユニット（BU）長とする「企業ソリューションBU」を新設。5月に完全子会社化したNECインフロンティアとの連携により、ソリューションを支える製品開発を強化する体制を構築した。

同時にグループ各社のSEと営業部隊を集結。NECマグナスコミュニケーションズ、NECエンジニアリング、NECシステムテクノロジー等から約

図2 NECインフロンティアの新組織体制



200名を異動させ、音声ネットワークとデータネットワークの両方で高い技術力と多様なノウハウを持つ要員を揃えた。

NECの最大の役割は、企業向けソリューション事業の方向性を示すことだろう。これについて瀧澤執行役員専務は、「今後、企業が競争力を強化するには、NGN（Next Generation Network）を睨んだ企業システムを整備していくことが重要」と語る。

通信キャリアのNGNインフラの構築はまさにこれから本格化するところだが、それを待っていては遅い。むしろ、IPネットワークの持つメリットを生かすシステム提案を行って企業の活力をパワーアップしていく局面にある。同社はNGN時代を先取りし、「UNIVERGEソリューション」でユー

ザー企業にいち早く具体例を提示していく。

その第1弾が、5月にリニューアルした東京・品川と田町の「NECブロードバンドソリューションセンター」と「NECプラットフォームイノベーションセンター」（旧iBestSolutions Center）だ。NGNへの対応として「ワークスタイル改革」「マネジメントスタイル改革」「情報基盤改革（ユビキタス）」「システム基盤改革」という4つの改革を謳ったIT・ネットワークソリューションを、2つのセンターで体感・実証できるようにした。

グループの販売・SI力を向上

NECグループ再編におけるNECネットエスアイの位置付けは「ネットワークソリューション事業におけるグループの中核会社」（山本正彦社長）と

図1 NECグループ再編のイメージ

